

2021 年度応用物理・物理系学会中国四国支部合同学術講演会「ジュニアセッション」開催要項

応用物理学会中国四国支部，日本物理学会中国支部・四国支部，日本物理教育学会中国四国支部，日本光学会中国四国支部は，2021 年度支部学術講演会において，高校生が物理に関する研究について発表する「ジュニアセッション（Jr セッション）」を開催します。

セッションでは，授業や部活動等において，物理に関する探究活動・課題研究を行った成果やその途中経過を発表して議論します。そして，研究をさらに良いものへと発展させるために各学会支部会員がアドバイスをします。審査や表彰はなく，この発表によって他のコンテスト等への応募を妨げることもありません。多くの専門家の意見や助言を得たいという熱心な皆さんの発表を期待します。

1. 日時：2022 年 7 月 30 日（土）14:00～16:00 を予定（交流会を含む）
※申込状況に応じて開催時刻を変更する可能性があります。プログラム確定後に必ずご確認ください。
2. 会場：香川大学教育学部(幸町キャンパス：香川県高松市幸町 1-1)
※状況によって Web を利用したオンライン開催に切り替える可能性があります。
3. 発表資格：高校生個人またはグループ（高専生，中学生も可とする）
4. 参加費用：無料（高校生および引率教員とも）
5. 旅費補助：応用物理学会から参加生徒および引率教員の旅費の補助があります。
補助の希望がある場合、下記の発表申し込みとともに、別途、担当教員から日本物理学会中国四国支部にご連絡ください。（email: pesj-cs-junior@ml.hiroshima-u.ac.jp）
※ただし、発表 1 件につき登壇する生徒 3 名および引率教員 1 名までとし、学校等からの旅費が得られない場合に限りです。また、中国・四国地方内の高校・中等学校に限り、JST の SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）事業指定校は対象外とさせていただきます。また、予算に限りがありますので、補助申請者数、交通費総額によっては、交通費実費に対する補助の割合は、減額されることがありますのでご理解ください。
6. 発表要領：発表 10 分，質疑 4 分，交代 1 分で，パワーポイントを用いた発表とする。
7. 交流会：発表の後，ポスターセッションを行います。発表した内容をポスター（発表に使用した PPT ファイルを印刷したものでも可）を用意ください
8. 支部学術講演会ホームページ：<https://annex.jsap.or.jp/chushi/meeting/>
9. 申し込み方法：上記ホームページから発表の申し込みができます。
講演分野「12」ジュニアセッション」を選択して，必要な情報を記入して送信してください。
申し込みをすると受付番号とパスワードが電子メールで配信されますので，予稿（発表要旨）を次の要領で作成し，PDF 形式のファイルに変換して送ってください。予稿の投稿も上記ホームページからできます。
 - ① 原稿は，A4 版（縦 1 ページ）にカメラレディの（そのまま印刷できる）状態で作成してください。
 - ② 上下左右のマージンは各 25mm です。
 - ③ ページのはじめから，日本語の題目、所属、著者名および可能ならば英語の題目、所属、著者名を順に記入してください。
 - ④ **申込締切**：発表の申し込み締切り 2022 年 **6 月 24 日（金）17:00** まで **（延長しました）**
予稿（発表要旨）の投稿締切り 2022 年 **7 月 1 日（金）17:00** まで **（延長しました）**
 - ⑤今年度の予稿集は J-STAGE を利用した電子出版を予定しています。
10. 主催：応用物理学会中国四国支部 日本物理学会中国支部・四国支部 日本物理教育学会中国四国支部
日本光学会中国四国支部 2022 年度支部学術講演会実行委員会
11. 開催責任者：2022 年度支部学術講演会実行委員長 高橋 尚志（香川大学）
12. 問い合わせ：2022 年度支部学術講演会実行委員会 Jr セッション担当 笠 潤平（香川大学）
e-mail: pesj-cs-junior@ml.hiroshima-u.ac.jp（Jr セッション専用）